



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名 株式会社 Misumi

上場取引所 福

コード番号 7441 URL <http://kk-misumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 恒憲

問合せ先責任者 (役職名) サポート本部長兼経理部長 (氏名) 末吉 茂樹

TEL 099-260-2213

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	43,150	8.3	468	△28.7	619	△18.1	280	△2.7
23年3月期第3四半期	39,846	6.6	657	△28.7	757	△23.5	288	△31.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 219百万円 (△27.0%) 23年3月期第3四半期 300百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	46.25	—
23年3月期第3四半期	47.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	35,691	12,302	34.0
23年3月期	35,686	12,283	33.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 12,139百万円 23年3月期 12,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—		
24年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,857	4.9	810	△27.2	936	△26.3	460	△19.3	75.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,100,503 株	23年3月期	6,100,503 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	30,669 株	23年3月期	30,669 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	6,069,834 株	23年3月期3Q	6,069,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直しているものの、原子力発電所問題、欧州の財政金融危機等を背景とした円高の長期化や株安などの影響により、景気の先行きは不透明感が高まる状況となりました。

このような状況の中で当社グループは、「CHANGE&DASH～新しい価値観で、速やかに行動する～」のスローガンのもと、従業員の意識改革を促すとともに、販売力の強化及び事業部門の整理・再構築に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は431億50百万円（前年同四半期比8.3%増）となりましたが、店舗新設等による費用増加により、経常利益は6億19百万円（前年同四半期比18.1%減）、四半期純利益は2億80百万円（前年同四半期比2.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1 エネルギー

「エネルギー」セグメントにつきましては、石油部門において、6月に第二卸団地SSを新設するとともに、セルフSSにおいてもTポイントサービスを開始するなど、他社との差別化を図ることで、新規顧客の開拓に努めました。ガス部門においては、LPガス等の増販の目的で、販売の空白地域であった水俣・芦北地区にガス事業所を4月に新設するとともに、熊本市内におけるLPガスの販売強化に努めました。

以上の結果、売上高は331億31百万円（前年同四半期比9.8%増）となり、営業利益は5億30百万円（前年同四半期比12.9%減）を計上致しました。

2 フード&ビバレッジ

「フード&ビバレッジ」セグメントにつきましては、外食部門において、KFC店舗の運営効率化や客席のイメージ向上、クラッシュヤーズ（飲む冷たいスナック）導入を目的に6店舗の改装を実施致しました。

ミネラルウォーター部門においては、震災以降の需要増加に伴い、コールセンターの体制強化を図り、宅配部門を増強し、販売数量の確保と顧客の囲い込みに努めました。

以上の結果、売上高は43億91百万円（前年同四半期比1.4%増）となり、営業利益は3億97百万円（前年同四半期比25.8%減）を計上致しました。

3 ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントにつきましては、カルチャー部門において、4月にブックスミスミ鹿屋店とTSUTAYA鹿屋店を統合、移転拡張し、営業基盤の強化を図りました。また、オプシアミスミ（複合商業施設）において、より多くのお客様にご利用いただけるテナント構成への転換を目指すとともに、施設の安全面や利便性を高めるため、設備面の補強を進め、施設全体の魅力度アップに努めました。自動車部門においては、タイヤの原材料の高騰に伴うメーカーの値上げ等により、タイヤの販売が厳しい環境下にありました。

以上の結果、売上高は56億27百万円（前年同四半期比5.2%増）となり、営業利益は1億34百万円（前年同四半期比29.0%減）を計上致しました。

（上記金額には、消費税等は含まれておりません。）

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5百万円増加し、356億91百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて13百万円減少し、233億88百万円となりました。これは主に、未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて19百万円増加し、123億2百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、平成23年5月12日発表から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,119,991	4,198,078
受取手形及び売掛金	5,194,243	5,664,670
有価証券	3,719	3,719
商品及び製品	2,514,765	2,652,330
その他	890,736	773,177
貸倒引当金	△259,091	△265,417
流動資産合計	12,464,364	13,026,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,607,575	4,422,381
土地	11,776,541	11,783,557
その他(純額)	1,460,657	1,029,372
有形固定資産合計	17,844,774	17,235,310
無形固定資産	152,951	429,483
投資その他の資産		
その他	5,520,321	5,344,506
貸倒引当金	△296,358	△344,276
投資その他の資産合計	5,223,963	5,000,229
固定資産合計	23,221,688	22,665,024
資産合計	35,686,052	35,691,582
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,228,632	2,138,804
短期借入金	10,530,000	9,850,000
1年内返済予定の長期借入金	1,809,940	1,889,182
未払法人税等	376,700	90,657
賞与引当金	309,773	222,936
ポイント引当金	7,692	—
その他	1,671,239	1,978,418
流動負債合計	16,933,977	16,169,998
固定負債		
長期借入金	4,782,110	5,426,605
退職給付引当金	63,228	144,088
役員退職慰労引当金	718,100	726,800
その他	904,804	921,235
固定負債合計	6,468,242	7,218,728
負債合計	23,402,219	23,388,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,341	1,646,341
利益剰余金	8,757,756	8,856,410
自己株式	△43,403	△43,403
株主資本合計	12,051,594	12,150,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,540	△10,557
その他の包括利益累計額合計	62,540	△10,557
少数株主持分	169,697	163,165
純資産合計	12,283,832	12,302,855
負債純資産合計	35,686,052	35,691,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	39,846,963	43,150,672
売上原価	31,105,050	34,202,310
売上総利益	8,741,913	8,948,361
販売費及び一般管理費	8,084,457	8,479,631
営業利益	657,455	468,730
営業外収益		
受取利息	19,684	15,347
受取配当金	27,355	43,574
受取賃貸料	117,114	110,481
その他	159,806	186,374
営業外収益合計	323,961	355,778
営業外費用		
支払利息	154,940	137,228
賃貸費用	53,428	51,624
その他	15,898	15,822
営業外費用合計	224,267	204,676
経常利益	757,149	619,832
特別利益		
固定資産売却益	3,141	4,579
受取保険金	2,719	600
収用補償金	—	523
特別利益合計	5,860	5,703
特別損失		
固定資産売却損	123	—
固定資産除却損	47,927	22,866
災害による損失	1,818	397
投資有価証券売却損	—	325
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	80,923	—
特別損失合計	130,792	23,588
税金等調整前四半期純利益	632,216	601,947
法人税、住民税及び事業税	371,661	243,346
法人税等調整額	△37,016	66,169
法人税等合計	334,644	309,515
少数株主損益調整前四半期純利益	297,571	292,431
少数株主利益	8,891	11,683
四半期純利益	288,680	280,748

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	297,571	292,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,690	△73,098
その他の包括利益合計	2,690	△73,098
四半期包括利益	300,262	219,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,371	207,650
少数株主に係る四半期包括利益	8,891	11,683

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	フード& ビバレッジ	ライフ スタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,163,877	4,332,288	5,350,797	39,846,963	—	39,846,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,585	17,701	160,865	225,152	△225,152	—
計	30,210,462	4,349,990	5,511,662	40,072,116	△225,152	39,846,963
セグメント利益	608,455	535,581	189,936	1,333,973	△676,517	657,455

(注) 1 セグメント利益の調整額△676,517千円には、セグメント間取引消去4,805千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△681,323千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	フード& ビバレッジ	ライフ スタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,131,285	4,391,406	5,627,980	43,150,672	—	43,150,672
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51,048	17,619	168,185	236,853	△236,853	—
計	33,182,333	4,409,025	5,796,166	43,387,526	△236,853	43,150,672
セグメント利益	530,237	397,398	134,801	1,062,436	△593,706	468,730

(注) 1 セグメント利益の調整額△593,706千円には、セグメント間取引消去7,656千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△601,362千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。